

## 2020年1月4日（土） 令和2年初登山「鍋割山」

年の初めの登山として恒例となった鍋割山（1272m）に行きました。

今年はクマさん会のニューカマー菊池健光さんが参加してくださいましたが、更に嬉しいことに、登山日前日夜に大学生のお嬢さんまで参加するとの連絡を頂きました。お陰で20代の方の参加という、例年とはひと味違った楽しい初登山となりました。

参加者は、能勢さん、堀さん、池戸さん、高橋文ちゃん、中島さん、菊池さん、菊池香帆さん、吉松の8人です。

（レポート：吉松）



小田急線渋沢駅に全員集合し、8時15分発のバスで終点大倉に向かった。

天気予報通りの快晴で、車窓から見える丹沢山系はくっきりとした稜線を見せていました。

今日は富士山が望めると、期待は大いに膨らんだのですが・・・。



大倉バス停前の広場で、堀さんのかけ声で準備体操をした。



参加者8名、右から2番目が菊池香帆さん

お父さんによれば、山歩きは小さいときから好きで、体力も充分、山小屋に就職したいと言っていたこともあるそうです。





8時40分過ぎに大倉を出発

ここから登山口までの、長い西山林道歩きが始まった。



西山林道入口から1時間ほど歩いたところで、二俣に到着



二俣の小さな谷川に掛けられた木橋を渡った場所で・・・



給水とエネルギー補給のために、小休止



休みを取った後、二俣から更に1. 2キロメーター（約20分）くらい歩いたところが・・・



例のペットボトルに入った水置き場



いつもは発砲スチロール箱一杯に置いてあるペットボトルも、今回は随分少なかった。三が日に登った人たちが担ぎ上げてくれたのか？



無理をしない範囲で水を山小屋まで運ぶことにした。

堀さんは、「年を考えて、運ぶのはこれを最後にする。」とのことだった。



ペットボトルをザックに押し込んで、谷川に掛かる木橋を渡った。

木橋辺りの河原は昨年とは大分様相が変わっていた。去年襲来した台風や大雨で岩が動き、土が流されたようであった。



いよいよ、後沢乗越に向けて急登が始まった。





11時過ぎに後沢乗越に到着し、一息入れた。ほぼ計画通りの時刻だ。

晴れていた空に、生憎少し雲が出始めた。



後沢乗越を11時10分に出発

ここから山頂までは約80分、急登が続くので頑張りどころである。

正月料理に舌鼓を打ち、酒三昧の三が日を過ごした身体には結構堪える。



登山道の脇には、年末に降った雪が少し残っていた。

また、所々に霜柱も土の中から顔を出していた。





13時20分

ソーラーパネルが視界に入ってきて、いよいよ山頂だ。

結局、天気予報は外れて山は雲に覆われていて、富士山を望むことは絶望的であった。流石に山頂に近づくにつれて気温が下がってきたが、風が無いのが幸いであった。



鍋割山山頂 (1272m) に到着

山頂の一部が工事中で、山頂の標識のあるところまで足を踏み入れることは出来なかった。

早速鍋割山荘で「鍋焼きうどん」8ヶ注文



注文はしたもの、な、なんと又値上げをして1500円。

去年1000円から1200円に値上げしたばかりだ。

腹が立ったが、と言って昼飯も準備せず、これを食べたさに登ってきたので、やむなく食べることにした。



値上げについては、色々意見あり・・・

- ・もう喰ってやるか！（若干名）
- ・金輪際、下から水を持ち上げてやるものか！（若干名）
- ・来年はスーパーで売ってる鍋焼きうどんを持参して、暖めて喰ってやる！（数名）
- ・確かに良く見ると、ナルトが一枚だけ増えているようだ（堀さん発見）。
- ・初登りに鍋割山の価値無し（若干名）
- ・この位の値上がりは気にしない、気にしない（某金持ち）



能勢さん持参の赤ワインで乾杯！！



冷えた身体に、熱々の鍋焼きうどんはやはり美味しい。

文句を言いながらも皆しっかり食べていた。しかも、菊池さん持参の白ワイン一ottleまで飲み干してしまった。

菊池親娘も満足そうな顔をしてますねー。



気のせいか、いつもよりは鍋焼きうどんを注文している登山客が少なかった。小屋の中でこんなにゆっくり座つて食べることが出来たのは、久しぶりのような気がする。

値上げには不満だったが、食べたら身体が温まり、生気がよみがえってきた。小屋前で、集合写真を撮った。





クマさん会の鍋割山初参加の菊池健光、香帆親娘も満足そうによかった。



13時過ぎ、下山開始



先頭は、堀さん

後ろの方ではあまり良く聞き取れなかつたのだが、堀さんは値上げのことを思い出しては、なにやらブツブツブツと言いながら下りていった。

寄せては返す波のように、長い時間このブツブツは先頭集団の間の話題として続いていたようだ。



14時10分

後沢乗越到着

ここから先は二俣まで下り一方だ。

腹の虫が治まったのか、流石に「鍋焼きうどん値上げ事件」のブツブツ騒動も収っていた。



水入りペットボトルの置いてある場所あたりで小休止

ここから先は、西山林道を大倉までひたすら歩く。疲れた身体には、いつも長く長く感じられる時間帯だ。



ひたすら歩き通して16時過ぎに大倉バス停に到着。16時10分発のバスが既に来ていた。



急いで飛び乗った。



小田急線渋沢駅から 2つ先の東海大学前駅まで移動。流石に皆さんのがんこに疲れの色が見える。

いつもは鶴巻温泉駅の「弘法の里湯」で汗を流すのだが、たまたま 4 日はお休み。やむを得ず、東海大学前駅の「秦野天然温泉 さざんか」で汗を流すこととした。



駅から歩いて 7 分ほどで、「秦野天然温泉 さざんか」に到着  
お一人様 850 円 (土日料金)

「弘法の里湯」が休みであった所為なのか、混んでいた。

小一時間ほど温泉で汗を流し、しっかり身体を温めて、生ビールに飛びついた。  
何故かこのところ、湯上がり後の鏡の前での（？）化粧の長い堀さんを待っておられず、三々五々飲み始めた。





遅れて参加の堀さんもアルコールが追いついてきたらしく、赤い顔して嬉しそうに飲んでますね。

皆揃ったところで、平成2年初登山に乾杯！



=年の初めに鍋割山を登り切ることが出来れば、この一年の登山は体力的にまずは安泰=

クマさん会でこんなジンクスのある登山を楽しむことが出来ました。富士山が見られなかつたり、鍋焼きうどん値上げというハプニングなどもありましたが、値上げのことは、下山途中で大体皆さんの中の虫も取ってきたようでした。

香帆さん参加で、クマさん会がまた賑やかになりました。お酒の飲みっぷりもなかなか見事です。かなりいいけの口と踏んでいます。これからも是非参加してください。

## \*番外編

中島さんが帰りの電車の中で、小田急線沿線にある「箱根そば」をどうしても食べたい、と言い出しました。「あれを食べずに帰れるものか！」と、段々言葉に力が入ってきました。そして、やおらスマホを取り出して、「海老名駅なら駅構内に店がある」と叫ぶではありませんか。

中島さんがそこまで言うのは珍しい。どうしても食べたい特別なメニューがあるに違いないと思い、能勢、堀、池戸、文、吉松の男性陣5人は、海老名駅で一旦降りて一緒に箱根そばを食べました。

中島さんは、「コロッケそば」が食べたかったようです。

どうしてそんなにコロッケそばが食べたかったのか、聞きそびれました。



\*中島さんからの一言コメントを頂きました。

コロッケは人気サイドメニューなんだそうです。カレー味だったのがちょっと・・・だったけれど、美味しかったとのこと。本当は帰宅までの道中が長くて、お腹が持ちそうも無かったそうなんです。